



ワンポイントアドバイス 第4回「送り仮名の付け方」

突然ですが、次の言葉はどのように送り仮名を付けるか、分かりますか？（答えはいちばん下に）

いきどおる（憤…） すこやか（健…）

とらえる（捕…） わずらわしい（煩…）

漢字を訓読みする場合の送り仮名は、内閣告示の「送り仮名の付け方」によっているのですが、いくつかの原則のほか例外が非常に多く、ひとくくりにまとめるのは困難です。それを承知のうえで、あえてポイントを抜き出してみます。

（原則1）活用のある語は、活用語尾を送る

・承（うけたまわ）る ・書（か）く ・催（もよお）す

・生（い）きる ・潔（いさぎよ）い

【例外】

・恋（こい）しい ・静（しず）かだ ・味（あじ）わう

・大（おお）きい など

（原則2）名詞は、送り仮名を付けない

・月（つき） ・鳥（とり） ・花（はな）

・男（おとこ） ・女（おんな） ・彼（かれ） ・何（なに）

【例外】

・幸（しあわ）せ ・幸（さいわ）い ・後（うし）ろ

・情（なさ）け ・一（ひと）つ など

（原則3）活用語から転じた名詞や、「み」「さ」「げ」などが付いた名詞は、元の語の送り

仮名の付け方によって送る

・動（うご）き ・代（か）わり ・香（かお）り

・暑（あつ）さ ・重（おも）み ・惜（お）しげ

【例外】

・氷（こおり） ・印（しるし） ・煙（けむり）

・志（こころざし） ・舞（まい） ・隣（となり） など

(原則4) 副詞・連体詞・接続詞は、最後の音節を送る

・必(かなら)ず ・更(さら)に ・全(まった)く

・来(きた)る ・及(およ)び ・但(ただ)し

【例外】

・明(あ)くる ・直(ただ)ちに ・例(たと)えば

・絶(た)えず など

送り仮名の付け方は、非常に多岐にわたっています。迷った場合には辞書で確認し、個別に覚えておくようにするとよいでしょう。やや面倒ではありますが、手書きで文章を書く場合には避けて通れないことです。

(最初の問題の答え：憤る、健やか、捕らえる、煩わしい)

[一覧に戻る](#)